

ちいさなお子さんから

『ノミちゃんのすてきなペット』
ルイス・スロボドキン／作 三原泉／訳
偕成社



動物の大好きなノミちゃん。お家に動物がいたらいいな、とお母さんにおねがいました。お母さんからは家でかうのにどんな動物がいかよく考えてみて、といわれました。どんな動物があたらしい家族になるのかな？

ていかくねんから

『アントンせんせい』
にしむらとしお さく
西村敏雄／作
講談社



アントン先生は、動物のお医者さんです。毎日いろいろな動物がやってきます。トントントン、朝はやくやってきたのはだれでしょう？いそがしく動物たちをみていたアントン先生、ある日たいへんなことになってしまいます。

中学年から

『いぬがかいた〜い！』
ボブ・グラハム／さく 木坂涼／やく
評論社



犬がかいたいケイトは、家族で犬の救済センターへ。家のない犬、ひとりぼっちの犬がセンターにはたくさん。そのなかにかいたかった理想の犬、デイクがいました！小さくてころころして元気なデイクを連れて帰ろうとすると、別の犬と目が合ってしまう、家族は…。

高等学校から

『警察犬になったアンズ』
すずきひろゆき ちよ
鈴木博房／著
いわさきしよてん
岩崎書店



警察犬の指導をしている鈴木さんに命を救われたトイプードルのアンズ。虐待をうけずてられたアンズが、シェパードたち先輩の犬と一緒に訓練を重ねて成長し警察犬になるお話です。

ぴよぴよおはなしかい

- ようび：だい2・3すいようび
- じかん：ごぜん11じ30ぶん〜
(20ぶんほど)

☆えほんやわらべうたなど、0〜2さいのおこさんといっしょにお楽しみください。

おはなしかい

- ようび：どようび・にちようび
- じかん：ごご2じ〜(30ぶんほど)
だい1・3・5どようびは、にじのかい

☆えほんやてあそびなど、幼児〜小学生向けの楽しいおはなしかいです。

うちどく
家読リスト

よもよも。

☆毎月23日は、
『朝倉市子ども読書の日』



2017ねん **9** がつごら
あさくらしちゅうおうとしよかん

あかちゃんから

『ともだち』
ヘレン・オクセンバリー／作
ぶんかしゃつほんきょく
文化出版局



字のない絵本です。ゆっくりやさしい絵をながめたり、おはなしを作ったり語りかけたり、自由に楽しめます。大きな犬にだきついたり、猫の背中でねむったり…。たくさんの動物とおともだちになってね。

ちいさなお子さんから

『いしゃがよい』
さくらせかい／さく
ぶんかしゃつほんきょく
福音館書店



山でパンダの迷子をみつけたエンさんは、ファンファンと名前をつけて育てることにしました。でもファンファンは体が弱くて、エンさんは自転車のせ、ひと山こえ、ふた山こえていしゃがよいすることに。